

なるせがわ しづいかわ
 H27災 一級河川鳴瀬川水系渋井川災害関連事業

【概要】

平成27年9月9日から9月11日にかけて台風18号及び豪雨の影響により宮城県内の西部を中心に継続的な激しい降雨となり、大崎市古川西荒井字東田地区において、増水による浸透流の影響で堤防の脆弱化が進み強度低下が生じた結果、左岸側が約85m（3箇所）にわたり、堤体浸透により決壊し、床上100戸、床下300戸、約213haの浸水被害が発生した。

原形に復旧する災害復旧事業のみでは事業効果が限定されることから、一連の区間において、脆弱な堤防を補強する改良復旧事業を行い、被災流量を安全に流下させ、再度災害を防止するものである。

【事業内容】

事業主体 : 宮城県
 河川名 : 一級河川鳴瀬川水系渋井川
 事業個所 : 宮城県大崎市古川西荒井字東田地内
 事業延長 : 1,350m
 事業期間 : 平成27年～平成29年
 全体事業費 : 8.7億円（うち改良費4.0億円）
 工事概要 : 築堤工、護岸工



平面図



出水時写真

上流部決壊箇所



中流部決壊箇所



横断面図

